

# 平成26年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B48	救急・小児救急・周産期医療施設整備事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医療費	救急医療対策費	
事業期間	平成25年度～平成29年度	根拠法令	医療提供体制施設整備交付金交付要綱			戦略項目	03	医療の安心	
						分野施策	010302	地域医療体制の充実	
1 事業の概要 第6次保健医療計画においては、周産期、救急、小児救急の3つを最優先で整備すべき医療機能と位置づけ、重点的に病床配分を行った。 そこで、これらの医療機能の充実・強化を計画している医療機関について必要な補助を行う また、それらを支える初期救急医療機関の施設整備の支援を行う。 (1) 救急・小児救急・周産期医療施設整備事業費 175,673千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 救急・小児救急・周産期医療施設整備事業費 175,673千円 (ア) 第6次保健医療計画における病床整備対象医療機関の整備 ・周産期医療体制(地域周産期母子医療センター)の整備 済生会川口総合病院のNICU(新生児特定集中治療室)、GCU(新生児治療回復室)等の増床及び産科病棟の拡充を行い、その機能を強化する。 ・小児救急医療体制の整備 小児病棟の施設拡充等を行い、二次救急患者を含めた小児の受入体制を強化する。 ・二次救急医療体制の整備 脳卒中集中治療室をはじめとする二次救急医療体制の施設拡充を行い、脳卒中や急性心筋梗塞を主とした二次救急患者の受入体制を強化する。 (イ) 初期救急医療体制(休日夜間急患センター)の整備 各地域の医師会が運営する休日夜間急患センターの施設整備を行い、初期救急医療体制の強化する。						
2 事業主体及び負担区分 (1)(県1/2)事業者1/2、(国1/3)事業者2/3			(2) 事業計画 ア 工期：平成25年度～平成29年度						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 救急・小児救急輪番病院の施設拡充及びNICUの整備を政策的に誘導し、救急・小児救急医療体制及び周産期医療体制を強化できる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	繰入金						
決定額	175,673	170,450	5,223					15,127	
前年額	160,546	130,546	30,000						